

和泉小学校のみなさん、おはようございます。

先週は、「みんなで学ぶ」というお話をしました。今日は、なんと、「先生も学び合い続けている」というお話をします。

みなさんのなかには、「え？大人になっても学んでいるの？」と思う人もいるかもしれませんが。しかし、学ぶという行為は、おそらく一生続くものだと、私は思っています。

先日、6年生の道徳の授業を参観しているときに、「生きるということ」という授業をしていました。先生は、「生きるとは、どういうことですか？」と問いを出したとき、ある女の子が、「生きるということは、学ぶことです」と、答えていました。私は、「すごい！本当に、そうかもしれない」と思いました。学ぶことは、学校ではもちろん学んでいますが、学校を卒業して、社会に出てからもずっと学び続けています。学び続けていかなければ、社会の変化や時代の変化についていけません。学び続けざるを得ないのです。教えてくれた、6年生の人、ありがとうございました。

そこで和泉小学校の先生方も、この写真のように先週、学び合いました。みなさんが、授業の中で学び合っているのと同じように、先生たちも学び合っています。また、学んだ足跡として、対話をした後が残っている模造紙を、階段のところに貼ってありますので、通ったときに見てみてください。

私も、みなさんと同じように、今大人になってしまいましたが学び合い続けていきたいと思っています。

今日も、最後までしっかり聴いてくれてありがとう。

これで、「先生も学び合い続けている」というお話を終わります。